

# 知行合一

学校教育目標

潤いと輝きにあふれる学校

芦北町立田浦中学校  
学校だより 第15号  
令和元年9月27日  
文責 校長 畑口益喜

吹くからに 秋の草木の しをるれば むべ山風を 嵐といふらむ  
文屋康秀 (百人一首 22)

## 熊本県陸上競技大会

21日(土)、県民総合運動公園で県陸上競技大会が開催され、女子走り幅跳びにYHさん、2年男子1500mにCYくん、代表男子1500mにITくん、代表女子1500mにTHさん、2年女子800mにMSさんの5名が出場しました。3名は自己ベストを更新しました。役員4名もとても頑張りました。



## 全国学力・学習状況調査について

標記調査は、毎年4月に全国の小6、中3を対象として行われるもので、結果をもとに、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、各学校の児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に生かします。

本校は生徒数が少なく、数値への一人当たりの影響が大きいいため、母数の大きな集団との単純比較はできませんが、学力検査、質問紙調査共に概ね良好な結果でした。

調査結果は国立教育政策研究所のHPで見ることができます。

### 【学力調査の結果】

- 国語 県平均・全国平均を上回りました。
- 数学 県平均・全国平均を大きく上回りました。
- 英語 県平均・全国平均を下回りました。

### 【質問紙調査の結果】

- 「国語の勉強が好き。」「数学の勉強が好き。」の両教科とも県平均・全国平均をものすごく上回りました。※「好き」が学力向上の厚底マラソンシューズです。
- 「自分には良いところがある。」県平均・全国平均を大きく上回りました。  
※学校教育目標の「潤い」とは「一人一人に居場所があり、自己肯定感・自己有用感が高まる学校」嬉しい結果です。
- 「家庭学習を2時間以上している。」県平均・全国平均を大きく下回りました。  
※現在、3年生で家庭学習を2時間以上している生徒は75%以上。大きく改善しています。

## 10月 神無月 October

1日(火) 校内スケッチ大会  
3日(木)・4日(金) 3年福祉体験学習  
4日(金) 英語検定  
8日(火) 3年うたせ船体験

10日(木) 郡市英語暗唱大会  
17日(木) 郡市駅伝競走大会(津奈木G)  
18日(金) 漢字検定  
31日(木)・1日(金) 3年共通テスト

心の教室相談員 鬼塚和子先生来校日 4日(金)・8日(火)・15日(火)・21日(月)・24日(木)・28日(月)  
スクールカウンセラー 緒方釈先生来校日 24日(木) SC相談窓口は武澤養護教諭です。

## 【秘密の部屋】日曜は小学校の運動会。お世話になった先生へのお土産は大きな声での挨拶です！

### 【ルール・モラル】010918

中国の秦の時代の終わり、都を制圧した劉邦は「殺すな」、「傷つけるな」、「盗むな」の3つの法を施行しました。学校に置き換えると、「殺すな」、「傷つけるな」は一生消えない心の傷をつくり、人を死に追いやることにつながる「いじめ」や「差別」、「からかい」に、「盗むな」は人の物を隠したり、本人の許可なく人の物を使ったりということにあたるのではないのでしょうか。

江戸時代、会津地方では同じ町に住む6歳から9歳までの藩士の子どもたち10人前後で「什（じゅう）」という集まりをつくり、掟（「嘘言（うそ）を言ふことはなりません。」「卑怯な振舞をしてはなりません。」「弱い者をいぢめてはなりません」など）を守った生活が1日できたかどうかという点検をして、決まりを破った者には自分たちで罰を与えていました。決まりの最後は「ならぬことはならぬものです。」で締めくくられていますが、これは「決まりは守るものである。」というような意味だそうです。

さて、私たちの言動を縛るものに「ルール」、「マナー」、「モラル」、「タブー」等があります。いろいろな学校に勤務しましたが、田浦中はいわゆる「校則」の少ない学校です。さらに、生徒会では毎年「校則の見直し」を行っています。「ルール」で縛るのではなく、普遍的な「モラル」を大切にして将来の自立に繋ぐ学校。人と人との信頼関係を大切にする学校。生徒会スローガン「田浦中PRIDE」の根幹です。(H)

### 【とろーりとろける】010919

校長室の隣が職員室です。ドアは開いているので、先生方の話が良く聞こえてきます。ある日、YS先生の「CもDも変わらん。」「Aなんかおらんよね。」「3か月後ば見てみらんば。」というような声が聞こえてきました。「生徒の評定？教務主任ともなると厳しい話をしているな。どれどれ会話に参加しよう。」と、職員室に入ってみると…。

YS先生の手には自身の健康診断の結果が握られていました。「頑張れ！」心の中で励まし、にこやかな表情で校長室に戻りました。

各団体・事業所のご協力により、今月は「赤ちゃんふれあい体験学習（1年）」、「認知症サポーター養成講座」、「職場体験学習（2年）」を行います。来月は「福祉体験学習（3年）」、「うたせ船体験学習（3年）」、「地域理解講話（1年）」と続きます。

YY1年主任が職員会議で「1年生は地域理解学習の一環として、地域の食材を使って100年カレーを作ります。」という提案をした時の嬉しそうな顔。「リンゴとハチミツとろーりとろける」表情でした。もちろん、生徒が学習の主体です。(H)

### 【秋分の日】010923

今日は祖先を敬い、亡くなった人をしのぶ「秋分の日」。秋の彼岸の中日です。

ラグビー日本代表は試合開始4時間前の食事で、選手が希望した『おはぎ』を食べて出陣したそうです。赤には、災難が身に降りかからないようにする力があると信じられ、赤いあずきからつくられるおはぎ（ぼたもち）を供えることが、ご先祖様の供養と結びついたようです。

春の彼岸の頃、「牡丹の花」に見立てたのが「牡丹餅」、変化して「ぼたもち」。秋の彼岸の頃、「萩の花」に見立て、丁寧な言い方をしたのが「おはぎ」と言います。萩の花は見たことがあるでしょうか。よければ画像検索をしてみてください。牡丹の花はともかく、萩の花とおはぎを結びつける風流さは私にはありません。

昔、放送されていた「まんが日本昔ばなし」には、ぼたもちが登場する話がいくつかあります。

『首ひねり』：菊池を旅した行商人が、一軒の民家に泊りました。疲れて眠っていると、隣の部屋から「今晚は手打ちにしようか？半殺しにしようか？」という声が聞こえてきました…。

『かえるになったぼたもち』：嫁と姑が、田植えの後にぼたもちをつくって食べました。腹いっぱい食べて、残りは4つ。これを翌朝独り占めして食べようと思った姑は、「嫁の顔を見たらかえるになれ。」と言って、鍋の中に隠して寝ました…。さて、2つの話の続きは。(H)